

(別紙5)

整理番号 2018P-120
補助事業名 平成30年度 子どもが幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業
補助事業者名 一般財団法人リプレット基金事業財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

児童養護施設の子ども達にとって生活を豊かに感じられる「自転車」を寄贈することにより、共有で利用している自転車の利用頻度が増加し、子ども達の行動範囲が広がる。また、移動手段として日常生活の利便性が向上することで、相対的に子ども達の健やかな育成の助けとなる事を目的とする。

(2) 実施内容

児童養護施設への自転車寄贈事業

<http://ripple-fnd.org/news/2018/12/post-122.html>

・小学生用自転車の寄贈

全国14都道府県の児童養護施設217施設へ応募要領を配布。応募のあった106施設に220台の自転車を寄贈した。

・自転車贈呈式及び自転車教室の実施

希望に応じて全国6か所の競輪場と3か所の児童養護施設で、自転車贈呈式と自転車教室を行った。

①贈呈式と自転車教室（愛知）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を名古屋競輪場にて実施



代表児童へ目録贈呈



安全教室



自転車教室

(別紙5)

②贈呈式と自転車教室（長野）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を児童養護施設にて実施



代表児童へ目録贈呈



自転車教室



補助輪外しの練習

③贈呈式と自転車教室（東京）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を立川競輪場にて実施



代表児童へ目録贈呈



自転車教室



デモ走行を見る児童

④贈呈式と自転車教室（三重）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を松阪競輪場にて実施



安全教室



選手による乗り方指導



⑤贈呈式と自転車教室（福岡）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を久留米競輪場にて実施



選手による乗り方指導



選手と一緒にバンクを走行



最後に記念撮影

(別紙5)

⑥贈呈式と自転車教室（熊本）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を熊本競輪場にて実施



代表児童よりお手紙



安全教室



デモ走行を見る児童

⑦贈呈式と自転車教室（愛媛）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を児童養護施設2か所にて実施



代表児童へ目録贈呈



安全教室



自転車教室



⑧贈呈式と自転車教室（長崎）

贈呈式と競輪選手による自転車教室を長崎競輪場にて実施



代表児童よりお手紙



選手による乗り方指導



2 予想される事業実施効果

2011年度から2018年度の累計で延べ635の児童養護施設へ1,187台の自転車を寄贈する事ができ、47都道府県の児童養護施設への自転車寄贈が完了し、まもなく1,200台を迎えようとしている。自転車の寄贈は全国的に公募する事が継続でき、必要とされている施設に配布することができた。

全都道府県を網羅しても希望台数に満たない施設や、過去の寄贈先からの入替需要等から、応募時に希望数をお送りできていないのが現状ですので、事業の継続は必要であると感じている。

本事業は、小学生のうちに自転車に乗る機会を向上させ、交通安全の意識図づけを

(別紙5)

することにより、中学生に進学し通学等でより行動範囲の広がった際にも、自信をもって安全に利用することができ、日常生活の利便性が向上することで将来の選択肢を広げる一助となっている。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

リプレットレポート2018 5,000部



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

バナー

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人リプレット基金事業財団

(イッパンザイダンホウジン リプレットキキンジギョウザイダン)

住所： 〒104-0061

東京都中央区銀座3-4-1 大倉別館5F

代表者： 理事長 川渕 孝一 (カワブチ コウイチ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 参事 宮内 慎一 (ミヤウチ シンイチ)

電話番号： 03-6459-4440

F A X： 03-5439-9430

E-mail： info@riplet-fnd.org

U R L： <http://www.riplet-fnd.org/>